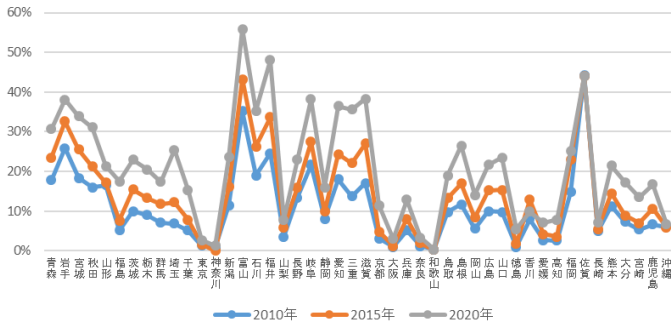
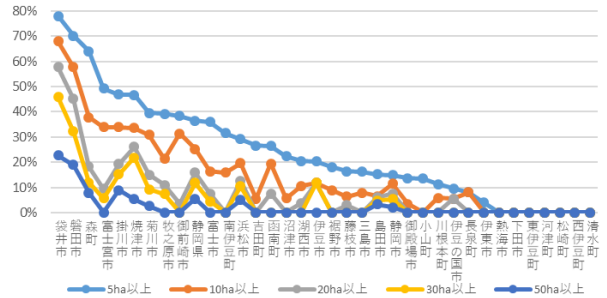


地域の実情を正確に把握して現実的な農業政策のあり方を現場の視点から考え、提案することを目指しています。

20ha以上層への農地集積率の推移

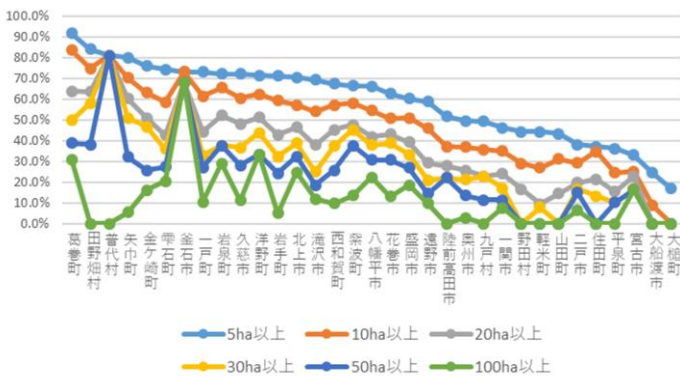


静岡県の大規模経営への市町別農地集積状況（2020年）

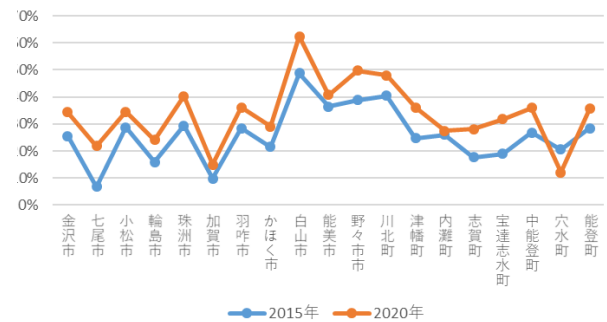


農業構造は都道府県によって大きな差があり、同じ県内でも市町村によって大きな差があるのが現実です。

岩手県市町村別大規模経営への農地集積率・5ha以上階層（2020年）



20ha以上層への農地集積状況（石川県市町）



農業センサスを通じて**構造変動の趨勢**を把握し、現地調査を通じて**現場で発生している変化を政策と関連づけながら**捉えます。国の政策を前提としつつ、**都道府県レベル**で、さらに**市町村レベル**でどのような政策が有効かを検証し、どのような政策が求められるか検討を行います。本研究室では全国各地でこうした研究を積み重ねてきました。豊富な経験の蓄積を背景に、**地域が有する個性を前提に現場が直面する諸問題を一緒に考えていきたいと考えています。**